

数理解析研究所講究録 1003

短期共同研究

作用素環における双加群と量子群の研究

京都大学数理解析研究所

1997年6月

短期共同研究
作用素環における双加群と量子群の研究
報告集

1997年 1月22日～ 1月24日

研究代表者 渚 勝 (Masaru Nagisa)

目 次

1. C^* -環の自由積の stable rank-----	1
千葉大・理 渚 勝 (Masaru Nagisa)	
2. 非可換確率空間における半円分布の特徴付け-----	15
千葉大・理 樋渡 修 (Osamu Hiwatashi)	
お茶の水女子大・理 吉田 裕亮 (Hiroaki Yoshida)	
3. Large Deviations for Random Matrices-----	28
茨城大・理 日合 文雄 (Fumio Hiai)	
4. Cuntz の Canonical Endomorphism のエントロピーについて-----	59
大阪教育大 長田 まり糸 (Marie Choda)	
5. \mathcal{O}_β の端数 β と $L(F_r)$ の端数 r -----	66
九大・数理 綿谷 安男 (Yasuo Watatani)	
九大・数理 植田 好道 (Yoshimichi Ueda)	
6. ON AUTOMORPHISMS OF GENERALIZED CUNTZ ALGEBRAS-----	81
大阪教育大 片山 良一 (Yoshikazu Katayama)	
大阪教育大 竹鼻 裕昭 (Hiroaki Takehana)	
7. ヒルベルト双加群から作られる C^* -環-----	94
岡山大・環境理工 梶原 毅 (Tsuyoshi Kajiwara)	